

平成 26 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード		080200	TEL	2991-1811		
事業コード	080208		精神保健事業		担当部課			
開始年度		平成 14 年度	→	終了年度	平成 年度	健康管理課		
						グループ		
						こころの健康支援室・支援グループ		
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針				精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年5月法律第123号)			
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	保健・医療	基本方針	生涯を通じた健康づくりを推進します	
事業開始の背景	平成11年に、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律が改正され、平成14年度から精神保健福祉業務の一部が県(保健所)から市に移管された。本事業はその一環であり、平成14年4月から実施している。							
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	精神障害に係る相談(場合により専門医による)、指導、助言を行うとともに、対象者の社会復帰に向けての支援を既存の社会資源活用等により行う。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 24 年度		1,977	人	
	精神障害当事者及びその家族 ※右記の対象数は、精神保健福祉手帳の所持者数			平成 25 年度		2,151	人	
事業の具体的な内容及び実施方法	相談については、来所、訪問、電話及びメール等により行い、必要に応じて専門医による相談も行う。相談の中で当事者への処遇として適切なものを本人・家族とともに考え、精神障害の早期発見、精神科医療への早期治療と継続、社会復帰に向けた総合的な支援を行う。社会復帰に関しては、日常生活の維持向上に関するものから就労支援まで自立助長につながる支援を行う。							
④経費	＜会計種別＞		一般会計	平成 24 年度 (千円)	平成 25 年度 (千円)	平成 26 年度 (千円)		
	当初予算			7,135	3,800	3,392		
	決算(見込み含む)			5,731	4,144			
	(非常勤特別職員)	(臨時任用職員)	(0.00 人)	(2.00 人)	(1.00 人)	(1.57 人)		※「財源内訳」について 平成26年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	正規職員人件費		5.43 人	48,121	5.52 人	49,062		
	事業費合計			53,852	53,206			
	財源内訳	一般財源		53,852	53,206	3,392		
	国・県支出金		0	0	0			
	その他()		0	0	0			
⑤実績	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26見込み	将来目標	
	活動実績	相談者数	相談者数(実人数)	人	1,306	1,605	1,500	
		相談件数	相談件数(延べ件数)	件	6,130	5,938	6,000	
⑥成果	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26目標値	将来目標	
	成果指標	相談件数	相談件数(延べ件数)	件	目標値 3,000	6,000	6,000	
					実績 6,130	5,938	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」 縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	204	99	↑どちらかを チェックしてください	
⑦改善点	平成25年度中に改善した点(どのように改善したか、それにより何がどうなったかを具体的に記載してください)							
	相談担当職員1名が年度途中で退職したが課内の職員の協力により、相談支援体制に支障が生じないように対応した。これまでも相談事業を行っているが、休日、夜間のみしか相談に来られない相談者へ臨機応変な対応を心掛け、相談者に対する細やかな配慮をおこなった。							
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	自立支援医療や精神保健福祉手帳等の精神保健サービスの利用者は増加傾向にあり、相談内容も緊急対応が必要なものから長期間の見守りが必要な事例もあり相談内容も複雑困難化しているため充実していく必要がある。		
			次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	相談件数の多さや、相談内容が複雑困難化しており、高度な専門性を求められるため。また他課や関係機関からの相談も増加傾向にあるため。		
	今年度の状況と今後の方向性	今年度も既存の事業を中心に幅広い視点で積極的に取り組んでいく。また昨年12月に提出された所沢市精神障害者地域生活支援施策研究会の提言書に基づき地域生活支援施策についての具体的な検討を行い、次年度には新規事業の実施が可能となるよう積極的に準備に取り組む。						
評価者	H26.8.12	評価者職氏名	健康管理課長 瀬能 幸則					
⑨環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無